令和３年（2021年）２月５日(金)
第５回滋賀県総合教育会議
資　　　　料　　　　１

第5回 滋賀県総合教育会議

テーマ：幼児教育と小学校教育の連携・接続について

県で取り組んでいる事業

①幼稚園・認定こども園等新規採用教員研修実施園長等連絡協議会

幼稚園等新規採用教員研修に関する協議会　（幼稚園・認定こども園）

②園長等運営管理協議会

園長等に対する運営・管理に関する専門的な講義を行うことにより、管理職としての資質の向上と本件における幼児期の教育の充実を考える（幼稚園・認定こども園・保育所）

③教育課程および教育課題研究協議会

幼稚園等の教育課程の編成及び実施に伴う指導上の諸問題等についての専門的な講義や研究協議等　（幼稚園・認定こども園・保育所）

■いずれも、知事部局と連携し、幼稚園・認定こども園・保育所等での幼児教育の質の向上に向けて取り組んでいる。

県で取り組んでいる事業

④学びに向かう力推進事業

【事業の目的】

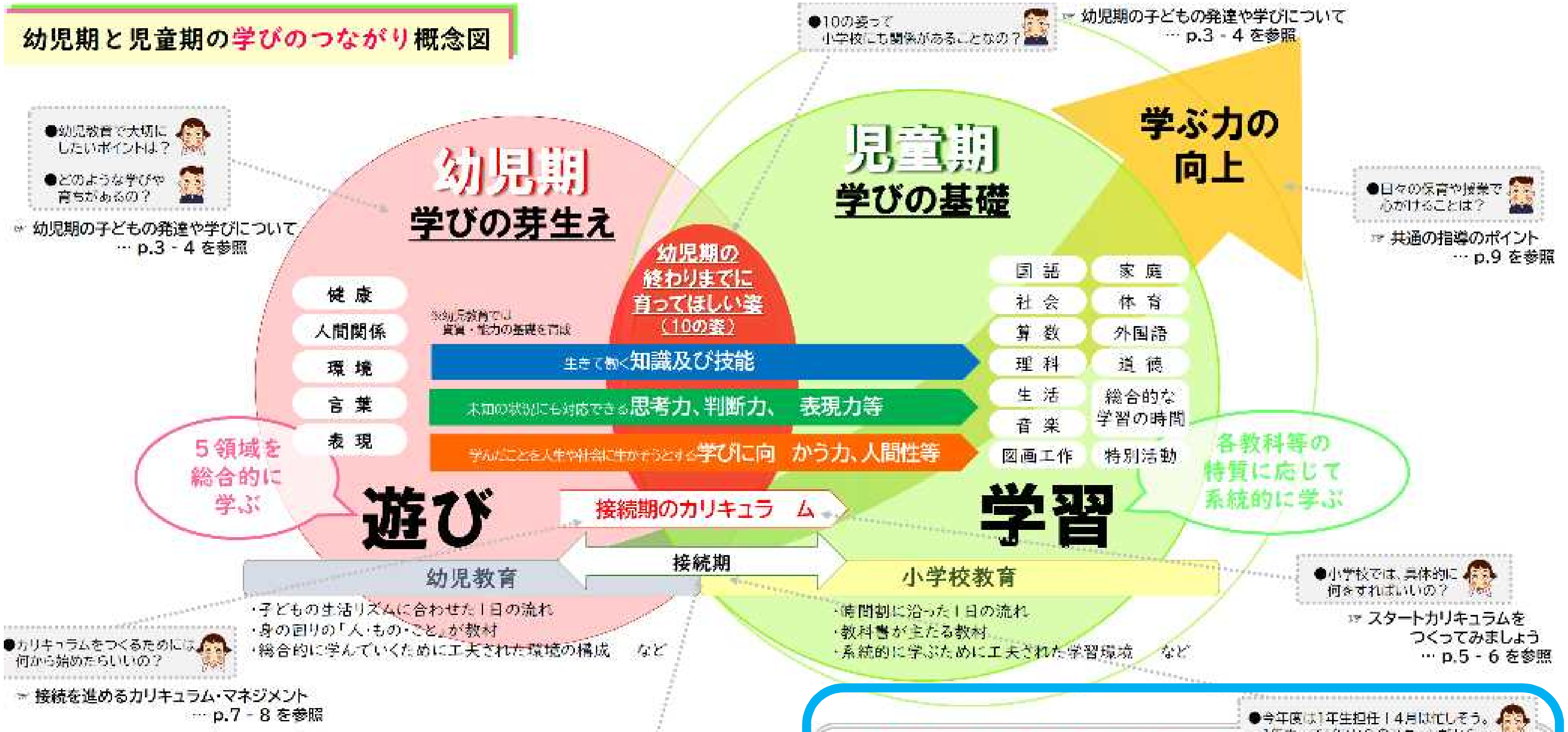
　校種間（幼児期と小学校の円滑な接続を意識した系統的な指導や教育課程の編成・実施をめざすとともに、それを通して、子ども一人ひとりが自ら進んで課題に向き合い、解決することができる指導方法について実践的研究を推進することにより、子どもたちの学びに向かう力の涵養を図る。

学びを
つなぐ
幼小接続ハンドブック

幼児期（幼児教育）の「学びの芽生え」を
児童期（小学校教育）の「学びの基礎」へとつなぐ

令和２年３月　滋賀県教育委員会

幼児期と児童期の学びのつながり概念図



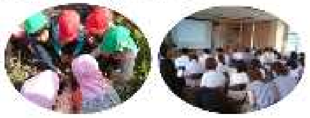
●幼小接続？
幼小連携は取り組んでいるけれど…

☞ **幼小接続とは…**

幼児教育と小学校教育の接続を見通した教育課程

◎ 連携から接続へ

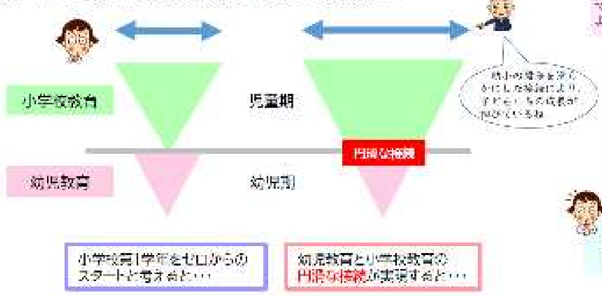
多くの小学校等で、幼小連携に取り組んでいます。これらの取組は、互いを知る上で大変重要です。そして、子どもたちの学びをつなぐには、接続を見通した教育課程の計画・実施が必要です。



●今年度は1年生担任！4月は忙しそう。
1年生ってゼロからのスタートだから…

☞ **１年生はゼロからのスタートではない！**

小学校に入学する児童は、幼稚園・保育所・認定こども園・家庭・地域などでの様々な体験を通して学んできています。小学校教育を幼児教育からの成長と考え、つなぐことで、子どもたちの成長を伸ばしていきましょう。



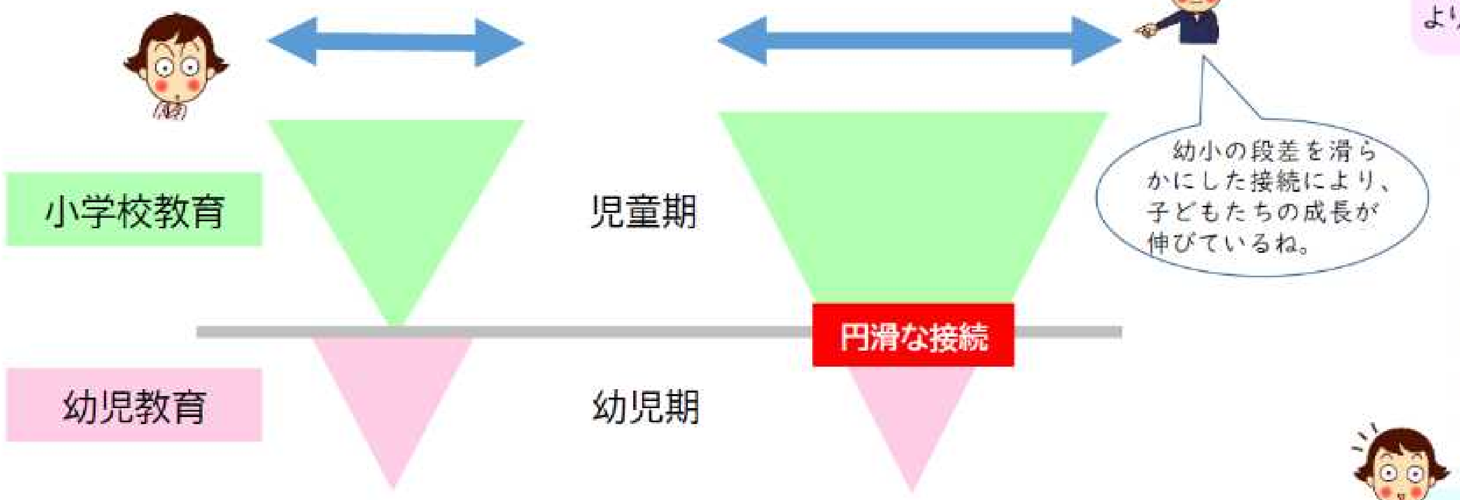
小学校第1学年をゼロからのスタートではないと認識することで、子どもたちのよりよい成長につながるのですね。

幼児教育で大切にされていることを意識しながら、子どもの持つ力を引き出す教師の姿勢が大切だと思います。

●今年度は1年生担任！4月は忙しそう。
1年生ってゼロからのスタートだから…

☞ １年生はゼロからのスタートではない！

小学校に入学する児童は、幼稚園・保育所・認定こども園・家庭・地域などでの様々な体験を通して学んできています。小学校教育を幼児教育からの延長と考え、つなぐことで、子どもたちの成長を伸ばしていきましょう。

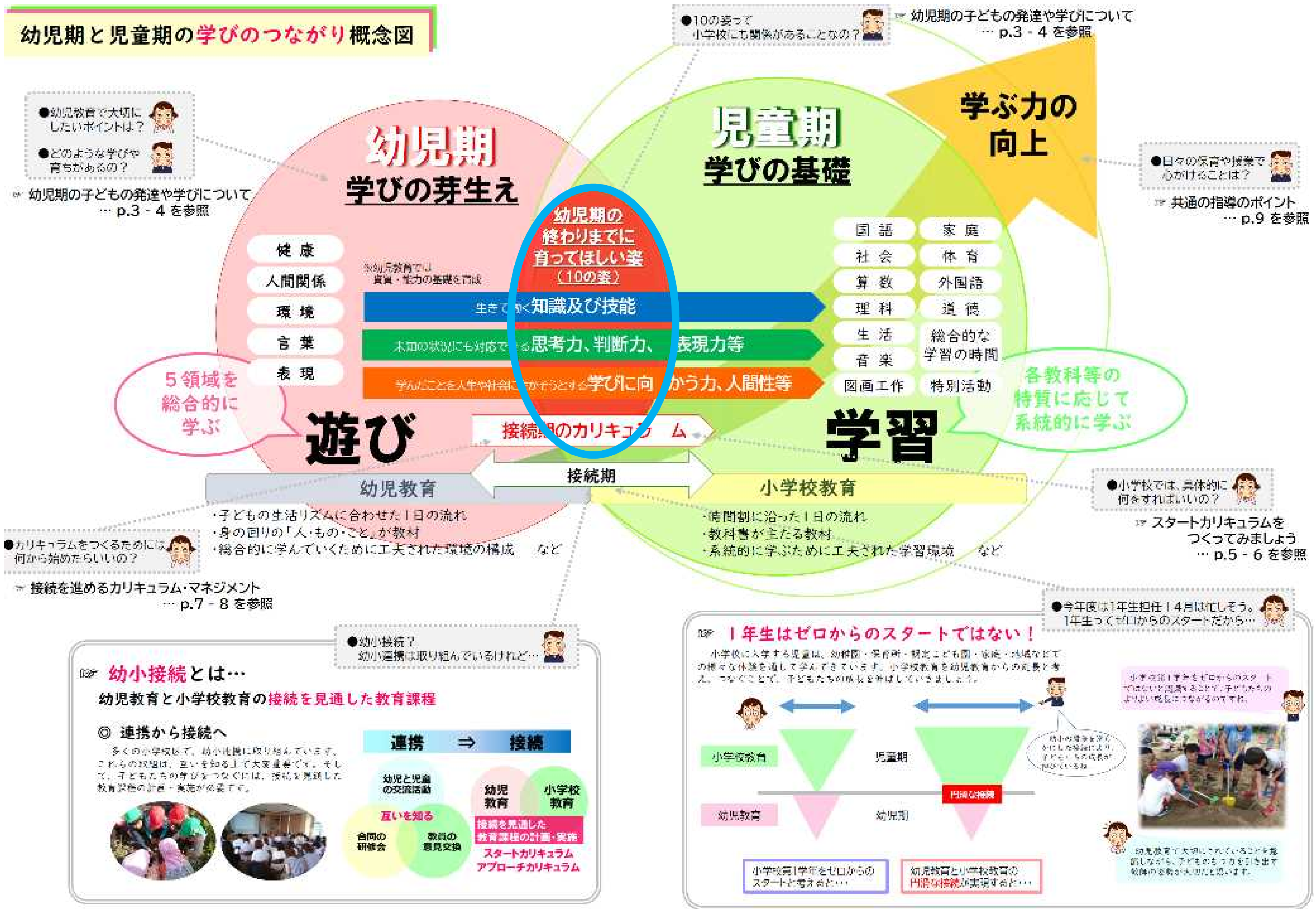


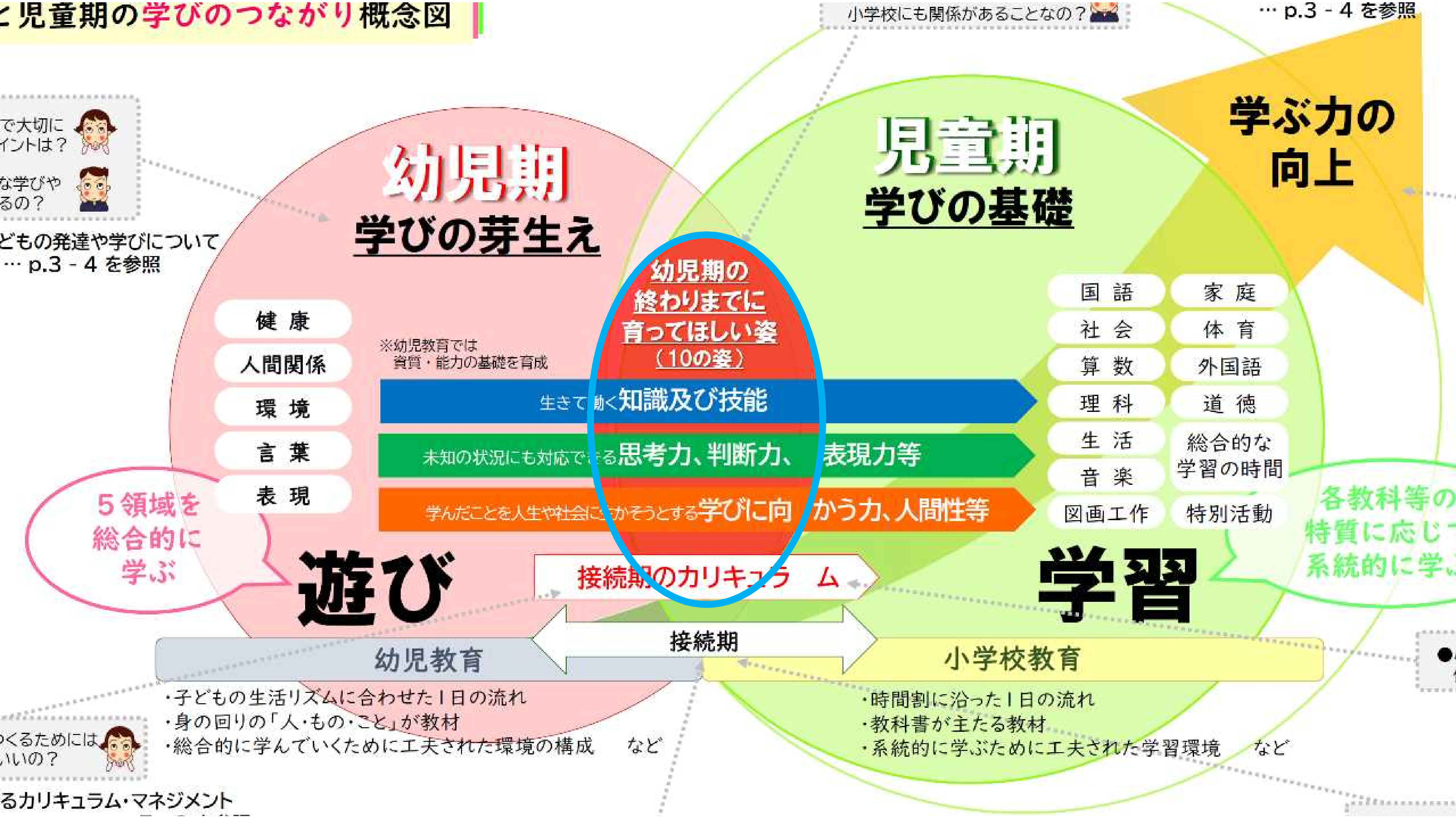
小学校第1学年をゼロからのスタートと考えると・・・

幼児教育と小学校教育の**円滑な接続**が実現すると・・・

小学校第１学年をゼロからのスタートではないと認識することで、子どもたちのよりよい成長につながるのですね。

幼児教育で大切にされていることを意識しながら、子どものもつ力を引き出す教師の姿勢が大切だと思います。


幼児期と児童期の学びのつながり概念図
●幼児教育で大切にしたいポイントは？
●どのような学びや育ちがあるの？
幼児期の子どもの発達や学びについて … p.3 - 4 を参照
幼児期
学びの芽生え
健康
人間関係
環境
言葉
表現
※幼児教育では資質・能力の基礎を育成
5領域を総合的に学ぶ
遊び
●10の姿って小学校にも関係があることなの？
幼児期の子どもの発達や学びについて … p.3 - 4 を参照
児童期
学びの基礎
学ぶ力の向上
●日々の保育や授業で心がけることは？
共通の指導のポイント … p.9 を参照
幼児期の終わりまでに育ってほしい姿（10の姿）
生きて働く知識及び技能
未知の状況にも対応できる思考力、判断力、表現力等
学んだことを人生や社会に生かそうとする学びに向かう力、人間性等
国語
社会
算数
理科
生活
音楽
図画工作
家庭
体育
外国語
道徳
総合的な学習の時間
特別活動
各教科等の特質に応じて系統的に学ぶ
学習
接続期のカリキュラム
接続期
幼児教育
・子どもの生活リズムに合わせた1日の流れ
・身の回りの「人・もの・こと」が教材
・総合的に学んでいくために工夫された環境の構成　など
小学校教育
・時間割に沿った1日の流れ
・教科書が主たる教材
・系統的に学ぶために工夫された学習環境　など
●カリキュラムをつくるためには何から始めたらいいの？
接続を進めるカリキュラム・マネジメント … p.7 - 8 を参照
●小学校では、具体的に何をすればいいの？
スタートカリキュラムをつくってみましょう … p.5 - 6 を参照
●幼小接続？幼小連携は取り組んでいるけれど…
幼小接続とは…
幼児教育と小学校教育の接続を見通した教育課程
◎ 連携から接続へ
多くの小学校区で、幼小連携に取り組んでいます。これらの取組は、互いを知る上で大変重要です。そして、子どもたちの学びをつなぐには、接続を見通した教育課程の計画・実施が必要です。
連携 ⇒ 接続
幼児と児童の交流活動
互いを知る
合同の研修会
教員の意見交換
幼児教育
小学校教育
接続を見通した教育課程の計画・実施
スタートカリキュラム
アプローチカリキュラム
●今年度は1年生担任！4月は忙しそう。1年生ってゼロからのスタートだから…
1年生はゼロからのスタートではない！
小学校に入学する児童は、幼稚園・保育所・認定こども園・家庭・地域などでの様々な体験を通して学んできています。小学校教育を幼児教育からの成長と考え、つなぐことで、子どもたちの成長を伸ばしていきましょう。
小学校教育
児童期
幼児教育
幼児期
円滑な接続
小学校第1学年をゼロからのスタートと考えると…
幼児教育と小学校教育の円滑な接続が実現すると…
小学校第1学年をゼロからのスタートではないと意識することで、子どもたちのよりよい成長につながるのですね。
幼児教育で大切にされていることを意識しながら、子どもの持つ力を引き出す教師の姿勢が大切だと思います。


と児童期の学びのつながり概念図
小学校にも関係があることなの？
… p.3 - 4 を参照
で大切に
イントは？
な学びや
るの？
どもの発達や学びについて
… p.3 - 4 を参照
幼児期
学びの芽生え
児童期
学びの基礎
学ぶ力の
向上
幼児期の
終わりまでに
育ってほしい姿
（10の姿）
健康
人間関係
環境
言葉
表現
※幼児教育では
資質・能力の基礎を育成
生きて働く知識及び技能
未知の状況にも対応できる思考力、判断力、表現力等
学んだことを人生や社会に生かそうとする学びに向かう力、人間性等
国語
社会
算数
理科
生活
音楽
図画工作
家庭
体育
外国語
道徳
総合的な
学習の時間
特別活動
5領域を
総合的に
学ぶ
各教科等の
特質に応じ
系統的に学
遊び
学習
接続期のカリキュラム
接続期
幼児教育
小学校教育
・子どもの生活リズムに合わせた1日の流れ
・身の回りの「人・もの・こと」が教材
・総合的に学んでいくために工夫された環境の構成　など
・時間割に沿った1日の流れ
・教科書が主たる教材
・系統的に学ぶために工夫された学習環境　など
つくるためには
いいの？
るカリキュラム・マネジメント

遊びや生活を通して
資質・能力が育まれている
5歳児後半での具体的な姿

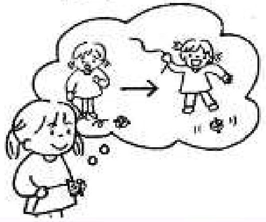
「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿(10　の姿)」

※それぞれの姿の概要のみを記載

【健康な心と体】

自ら見通しをもって思い切り体を動かし、心身の充実を図る

【自立心】

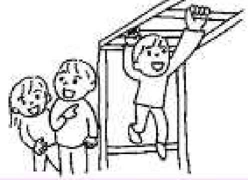


自分の力で行うために、考えたり、工夫したりしながら諦めずにやり遂げて、自信をもつ

【協同性】

互いの考えを共有し、共通の目的に向け、工夫したり協力したりして実践していく

【道徳性・規範意識の芽生え】

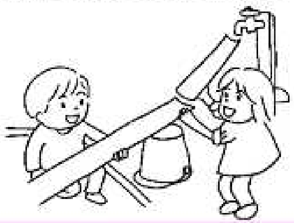


物事のよい悪いが分かり、決まりを守るために互いに折り合いを付ける

【社会生活との関わり】

家族や地域の人と関わり、情報を役立てながら活動したり、社会とのつながりを意識したりする

【思考力の芽生え】



物の性質や仕組みについて考えたり、友達の考えにふれたりして、よりよい考えを生み出す

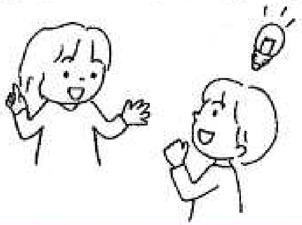
【自然との関わり・生命尊重】

自然や身近な動植物にふれ、愛情を抱いたり、接し方や特徴に気付いたりする

【数量や図形、標識や文字などへの関心・感覚】

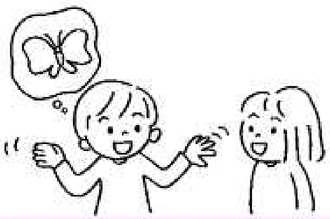
遊びや生活の中で数量や図形、標識や文字に親しみ、興味や関心、感覚をもつ

【言葉による伝え合い】



絵本などに親しみ、経験や考えを言葉で伝えたり、話を聞いたりして、伝え合いを楽しむ

【豊かな感性と表現】



心を動かす出来事にふれ、感じたことを表現し、その喜びを味わう

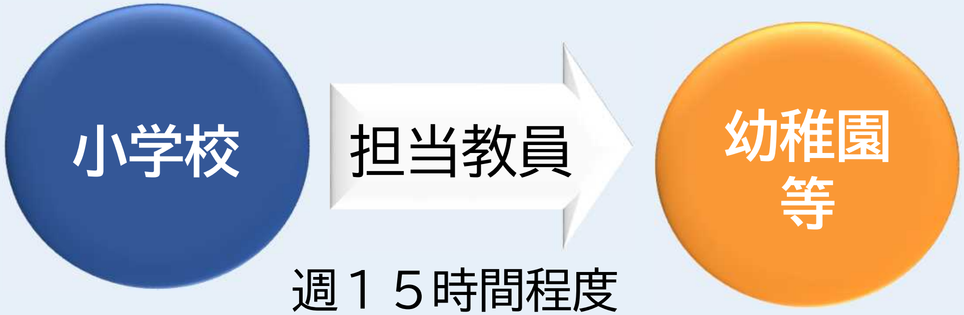
県で取り組んでいる事業

④学びに向かう力推進事業

【事業の目的】

　校種間（幼児期と小学校の円滑な接続を意識した系統的な指導や教育課程の編成・実施をめざすとともに、それを通して、子ども一人ひとりが自ら進んで課題に向き合い、解決することができる指導方法について実践的研究を推進することにより、子どもたちの学びに向かう力の涵養を図る。

【事業の内容】



・幼児教育についての理解を深める。
・幼稚園等と小学校の相互理解を進める。

→**「接続期カリキュラム」の作成**

学びに向かう力推進事業から